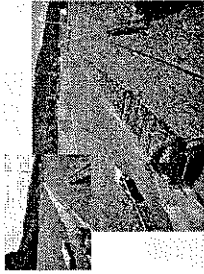


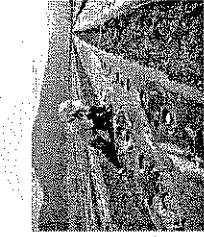
○ 耕種概要

2009年9月1日に並進肥の散布および級立て（圃場作り）を行った。
秋作作物は4品種のキャバツを、2009年8月20～21日に1287メートルレイに播種し、9月11、
2、14、18日に定植した。栽培密度は動庫150cm、株間40cmの二条千鳥型で、5000株/10a
とした。なお、全要素・全炭素計測ならびにGHG測定実験区はYR農家（日本農林社）の1品種を用
9月14日に作物栽培区画に1区画26株定植した。

● 育苗および定植の様子

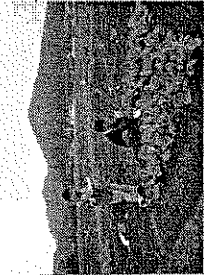


育苗の様子 (09/09/05)



定植の様子 (09/09/14)

○ サンプリングの様子



GHサンプリングの様子(09/10/27)



GHサンプリングの様子(09/10/27)



チャップナー



採土時

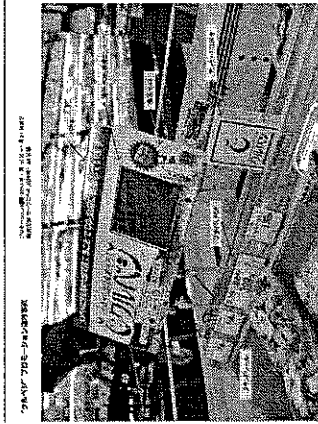
実施現場に設置した看板

● プロモーション資材の作成



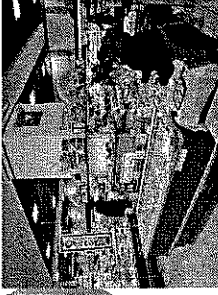
爽やかなお野菜を冷やそう!
Cool VEGGIE COOL を
キャットマーの旗ひたして、場
中に散らばらせた。消費者の関
心を高め、野菜の魅力を伝えら
れる。そんな楽しい取り組み
にはためいています。

7575プロモーション

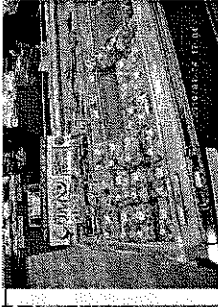


7000プロモーション資材を配布に設置した様子

販売の様子



ユーズフルマーケット (10/01/24)



ユーズフルマーケット (10/01/24)

2010年1月15日（金）～1月31日（日）の17日間コープこう
へ84店舗で販売展開を行った。

• アンケート調査の実施



写真21:アンケート調査の実施



写真22:アンケート調査の実施

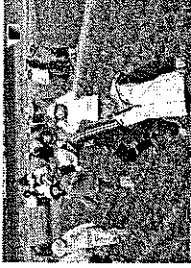
○ 若狭

調査結果については現在策計中である。

取組の様子1



放置竹林を伐採して、簡易排水機を使った竹苗づくり
(地産地消)



竹炭を土壌改良剤として活用した農地で、実習体験する、保津小学校児童(組合教育)

取組の様子2



親子食育・環境教室
(保育所)



里山保全活動
(植樹時に竹炭活用)

取組の様子3

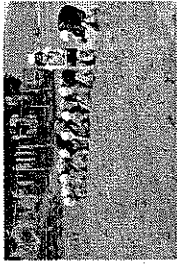
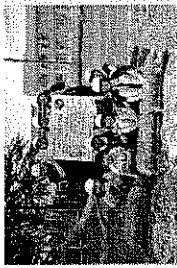


小笠(クルベジ)を産った地元オリーブ産品の販売会
(住民理解と協力)



広大な農地でのキャベツ(クルベジ)の委託栽培
(ブランド産品)

吉川小学校での田植の風景



5月31日(月)地元農家の方の指導のもと、11名の5年生児童が初めての田植体験をおこないました。4町地区の田植えが盛り込まれています。この学校農園は、4町地区11中学校がエナジー校として、今回のプロジェクトに参加いただいております。全5町の取組は、約2.5tのCO2を地中に隔離することとなり、費用は4台分の1年間の削減量に匹敵します。

13

今後の計画

- 平成22年度は21年度設定した全窒素・全炭素計測、GHG測定試験区において、ジャガイモとキャベツを栽培予定であり、土壌炭素隔離量ならびに非CO₂温室効果ガスフラックスの動測を継続し、炭素資材投入による1年間を通じた炭素貯留効果を明らかにする。また、生育反動試験区には再度キャベツを栽培し、その連作障害を見る。
- 販売実験も継続的にいい消費者の反応を見ていきたい。
- また、今年度は排出量取引市場の確立に向けて、関係者との話し合いを進めていく予定。
- クールビズタブレットを、市内小学校学校給食に導入すると同時に、食育・環境教育を実施していく予定（18小学校で）

14